

2022年3月吉日

一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会

「自然と共生する世界」の実現にビジネスから貢献
11施設を「いきもの共生事業所^{®※}」に認証、
9施設が「いきもの共生事業所[®]」の認証を更新

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会が運営する「いきもの共生事業所[®]認証(通称:ABINC:エイビンク)認証制度」では、このたび、生物多様性保全に取り組む工場、商業施設、集合住宅等の 11施設を新たに「いきもの共生事業所[®]」として認証いたしました。また今回の更新申請(認証期間3年)によって、9施設が認証を更新しました。今回の認証を含め、認証件数は117件となりました。

本認証制度は、一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB※※)が開発した「いきもの共生事業所[®]推進ガイドライン」を評価基準とした第三者認証であり、今回が第12回目の認証となります。本ガイドラインは、生物多様性国家戦略 2012-2020において、事業者が生物多様性に配慮した社有地の管理をすすめるための方策として紹介されており、多くの企業がこれを参考に取り組みを始めています。

今後も、工場等を評価する「工場版」、都市再開発やショッピングセンター向けの「都市・SC(ショッピングセンター)版」、集合住宅向けの「集合住宅版」、物流施設や戸建住宅団地を評価する「戸建住宅団地版および物流施設版」と幅広い施設用途に合わせた第三者認証制度を実施してまいります。2019年度からは、街区レベルの大規模施設を評価する、ABINC ADVANCE(アドバンス)も開始されております。今回、認証または認証更新された施設は以下の通りです。(認証番号順)

認証(新規)施設名称	主用途	事業者	施設住所
安藤ハザマ技術研究所	工場	株式会社 安藤・間	茨城県つくば市
(仮称)世田谷区中町一丁目計画新築工事	集合住宅	三菱地所レジデンス株式会社	東京都世田谷区
横浜ゴム株式会社 三重工場	工場	横浜ゴム株式会社	三重県伊勢市
ルネつくばローレルコート	集合住宅	総合地所株式会社 近鉄不動産株式会社	茨城県つくば市
つくばグランヴィラ	集合住宅	西日本鉄道株式会社 東レ建設株式会社 株式会社長谷工不動産	茨城県つくば市
イオンモール上尾	都市・SC	イオンモール株式会社	埼玉県上尾市
横浜ゴム株式会社新城工場	工場	横浜ゴム株式会社	愛知県新城市
イオンモール新利府 北館	都市・SC	イオンモール株式会社	宮城県宮城郡
イオンモール白山	都市・SC	イオンモール株式会社	石川県白山市
イオンモール川口	都市・SC	イオンモール株式会社	埼玉県川口市
イオンモール羽生	都市・SC	イオンモール株式会社	埼玉県羽生市

認証(更新)施設名称	主用途	事業者	施設住所
ザ・パークハウス東戸塚レジデンス	集合住宅	ザ・パークハウス東戸塚レジデンス 管理組合	神奈川県横浜市
THE OUTLETS HIROSHIMA	都市・SC	イオンモール株式会社	広島県広島市
イオンモール常滑	都市・SC	イオンモール株式会社	愛知県常滑市
イオンモール座間	都市・SC	イオンモール株式会社	神奈川県座間市
渋谷ソラスタ	都市・SC	一般社団法人道玄坂121	東京都渋谷区
イオンモール四條畷	都市・SC	イオンモール株式会社	大阪府四條畷市
イオンモール堺鉄砲町	都市・SC	イオンモール株式会社	大阪府堺市
株式会社IHI 相生事業所	工場	株式会社IHI	兵庫県相生市
プラウドシティ武蔵野三鷹	集合住宅	プラウドシティ武蔵野三鷹 管理組合	東京都豊島区

※ いきもの共生事業所[®]はJBIBの登録商標です。

※※ ビジネスによる生物多様性保全において先進的、積極的な取り組みを進める企業の集まりです。

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会では、今回申請いただいた施設の取り組みを活用し、認証制度の進化に取り組みます。また、今後、ガイドライン及び認証制度の普及・啓発を担う人材の育成に力を入れ、さらに認証の適用範囲を、工場、物流施設、集合住宅、戸建住宅団地、公共施設等に拡大していくことによって、自然や地域共同体と共生する土地利用に取り組みやすい世界の実現に貢献して参ります。



【一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)について】

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。

【団体概要】

- 名称:一般社団法人いきもの共生事業推進協議会
[英文名:Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community
=略称ABINC(エイビンク)]
- 設立:2013年12月25日 ■連絡先:info@abinc.or.jp ■ホームページ:<http://www.abinc.or.jp/>
- 理事: 森本 幸裕 (京都大学 名誉教授)<会長>
原口 真 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 顧問)<副会長>
黒田 大三郎 (公益財団法人 地球環境戦略研究機関 シニアフェロー)
足立 直樹 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)
村山 順人 (東京大学 大学院工学系研究科 准教授)
- 監事: 梶谷 修 (一般社団法人 日本環境アセスメント協会 会長)
中山 隆太郎 (中山隆太郎税理士事務所 代表)

<本発表に関するお問い合わせ先>

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)事務局 事務局長:安斎 担当:渡辺・岩沢

※事務局業務取扱い受託 MS&ADインターリスク総研株式会社

e-mail : abinc@catcorp.jp TEL:045-228-7696